

山本商運株式会社

2018年

輸送安全マネジメント計画表

課 題 月 間 目 標	2018年輸送安全マネジメント取り組み 我が社は、年間最低6回の会議を全員で行う、 よって、PDCA サイクルは年4回である	PDCA 年間取組	
1月 目 標 ①	無事故表彰 (Pプラン) 冬季道路の安全走行 (安全協会) 全体会議にて全員に確認資料添付 掲示板にも張り出す (D実施)	第1 4半期	年間 目標 当社恒久的目標 である 無事故無違反 のうち本年は 追突事故に注意
2月 イ ク ル	冬季道路の安全走行 (安全協会) 安全に走行できているか個人個人の 事故歴を見る、(Cチェック) 運行管理者講習 (添付) 整備管理者選任後講習 (添付)	サ イ ク ル	漫然運転による 追突事故を防止 する (P目標) 追突事故無し (D実施)
3月	今期就業規則 36 協定提出 冬季道路の安全走行 明らかな課題の是正 (A改善) 短期目標 (バック注意) 決定 4半期・PDCAサイクル終了2017年 冬季に再度,取組 毎年このスパイラルを繰り返す	改 善 シ ス テ ム	実行ポスターを 掲示する (Cチェック) 短期目標にバック 注意とは車両全体 に対しての注意を 喚起する
4月 ② サ イ ク ル	季節的な問題を考慮 バック時注意 (P目標バック注意) 全体会議で議決 (Dバック注意実行) 年間目標及び短期目標ポスター掲示 問題喚起する	第2 四半期	

5月 ② サイ イ	バック時注意されているか？ (D実行) 他社の研修会参加 議事録添付 (Cチェック) 安全協会により講習指導うける 議事録添付		年間目標 当社恒久的目標 である 無事故無違反	年 間 サ イ ク ル で 啓 発 ス パ イ ラ ル し て ゆ く
6月 ク ル	バック事故防止 (A改善) 安全会議 議事録添付 事故件数 改善 毎年このスパイラルを繰り返す	改善	漫然運転による 追突事故に注意	
7月 ③ サイ イ	眠気対策 (P目標) 原因を把握しているか (D実行) 前年度引き継ぐ (資料)	第3 四半期	下半期 (D実施) (Cチェック)	
8月 ク ル	眠気対策をしたか (チェック) 事故はあったか？	改善		
9月	どのように改善するか (改善) 毎年このスパイラルを繰り返す			
10月 ④ サ イ	交差点での事故注意 (P目標) 交差点での事故状況の説明 (D実行) スローガン掲示	第4 四半期		
11月 イ ク ル	交差点での事故回避は出来たか？ (Cチェック) 概要・原因・対策 (A改善) このサイクルスパイラルを繰り返す	改善	改善 年間改善 サイクル 次年度に繰り 越し	
12月	恒例、年末特別警戒 年間無事故計画の確認及び分析、改善を 次年度へスパイルするこのスパイラル を繰り返す			